



☆11月といえば・・・

11月は美しい紅葉、秋の味覚、季節の移り変わり、文化的なイベント、芸術、スポーツなどが組み合わさって、秋の魅力を最大限に楽しむことのできる季節として知られています。

少しずつ学校にも慣れてきた頃だと思しますので、秋を楽しみながら、11月後半に控えている「期末試験」に向けて頑張っていきましょう。

☆「11月3日 文化の日」

11月3日は、文化と芸術の重要性、学問の価値、そして自由と平和に対する希望を表現し、称えるために制定されました祝日です。1946年11月3日に日本国憲法が公布されたことを受けて1948年の11月3日に定められました。文化や教育に関連する活動を通じて、日本の文化と芸術を賞賛し、尊重する日です。

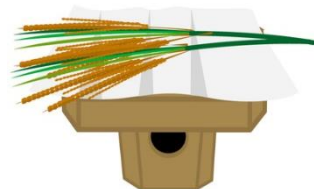
『文学や音楽、絵画などの芸術の世界を楽しむのもよし！』

『図書館で本を借りたり、新しいスキルや知識を学んだりするものよし！』

この日を通じて新しい経験を楽しみ、様々な文化に触れてみましょう。

☆「11月23日 勤労感謝の日」

11月23日は勤労感謝の日で、新嘗祭（にいなめさい）という祭祀に由来します。「新」は新穀、「嘗」は奉る、舌の上にのせて味をためすという意味で、「新嘗」はその年に収穫された新穀を神様に奉って恵に感謝し、口にすることを表しています。新嘗祭の歴史は古く、『日本書紀』には飛鳥時代に行ったという記述があります。現在でも、新嘗祭は宮中をはじめ、全国の神社で行われており、五穀豊穡を祈願する祈年祭と相對する重要な祭祀とされています。とくに宮中では、天皇陛下が自らお育てになった新穀を奉るとともに、その新穀をお召し上がりになります。新嘗祭は、宮中恒例祭典の中の最も重要なものとされています。



農家の方をはじめとする全ての勤労者への感謝の意を示し、家族や友人と共に過ごす休息の機会として広く受け入れられています。この日は日本の文化と社会において、働く人々の貢献を称え、感謝の気持ちを表す大切な祝日です。

☆「11月27日 あいち県民の日学校ホリデー」

「あいち県民の日学校ホリデー」は、家庭及び地域における体験的な学習活動その他の学習活動を推進する日とされています。地域の自然、歴史、風土、文化、産業等についての理解と関心を深める体験的な学習活動等に、家族や友人と一緒に参加することで、愛知への愛着と県民としての誇りをもつ契機とすることを目的としています。

☆11月（霜月）の行事予定・月訓『読書』

1	水		16	木	常任委員会
2	木	学校行事(1～3限、弁当なし)	17	金	計算技術検定試験
3	金	文化の日	18	土	
4	土	受験対策講座	19	日	日商簿記検定試験
5	日	第2回実用英語技能検定試験(二次)	20	月	
6	月	後期生徒会役員選挙 チャレンジ0週	21	火	
7	火		22	水	
8	水		23	木	勤労感謝の日
9	木	執行部合同会 ベネッセ総合学力テスト(普通科)	24	金	短縮授業(40分×6限)
10	金	第2回日本語能力検定試験	25	土	受験対策講座
11	土	保護者会研修会	26	日	全商ビジネス文書実務検定試験
12	日	全商ビジネス計算実務検定試験	27	月	「あいち県民の日学校ホリデー」
13	月		28	火	2学期期末試験①
14	火		29	水	2学期期末試験②
15	水		30	木	2学期期末試験③

☆11月の月訓「読書」

秋は、過ごしやすい気候となるため、読書に最適な季節とされています。「読書の秋」は、本を読むことを通じて新しい世界観が広がり、知識を増やし、楽しみを見つけることができます。この機会に、自分自身の興味や好みに合った本を見つけ、読書を楽しんでください。

『読書の秋』を最大限楽しむためのアイデアをいくつかご紹介します。

○自然の中で：公園、庭園、森林などで秋の美しい自然環境での読書は心も体もリフレッシュできます。

○秋の飲み物と一緒に：秋の少し寒い日にコーヒーや紅茶、ホットチョコレートなど、温かい飲み物と読書は相性抜群です。カフェやおうちで好きな飲み物を片手に本を読むと、ほっと一息つけます。

○本屋や図書館にぶらり：地元の図書館や書店に足を運んでみましょう。新しい本を発見することができます。

○自己啓発：秋は新しい知識やスキルを習得するのに適した季節です。自己啓発書や専門書に挑戦することで、自身のスキルや知識を向上させることができます。

○本の交換：友人や家族と本を交換し、新しいジャンルや著者を試すのも楽しい方法です。また自分のおすすめ本を共有することで、友達との仲もより深まります。

